

築地書館ニュース 2026

TSUKIJI-SHOKAN News Letter : New Publications & Topics 2025.1—2025.12 : [No.36]

❷ 築地書館

〒104-0045 東京都中央区築地 7-4-4-201 TEL 03-3542-3731 FAX 03-3541-5799

●ホームページ = <https://www.tsukiji-shokan.co.jp/> 最新情報満載のホームページもぜひご覧ください。

●新刊案内を中心としたメールマガジン配信ご希望の方は、ホームページよりお申し込みください。

●QRコードから試し読みができます。

※送料について 1回のご注文につき何冊でも、

【代引】2500円（税込）以上は300円。2500円（税込）未満は800円。【郵送】500円。

「地質学者 50 年の私も納得」鎌田浩毅先生、推薦！



地質学者のよう考える



タイムフルネス、新たな時間認識

マーシャ・ビョーネルード [著] 江口あとか [訳]

256 頁 四六判 定価：2970 円（税込）

ダーウィンをはじめとする科学者たちが解き明かしてきた地球の壮大な歴史を知り、地質学者のように時間を捉えることで、「今」この地球に暮らしている私たちが、地球の過去とも未来ともつながっている、豊かに存在する時間（タイムフルネス）のなかに生きている実感と、未来のためにどう行動するかの指針を得られる本。

身近な植物を見る目がきっと変わります



だから植物は面白い

刊行後たちまち大増刷！

植物園管理人とめぐる不思議で楽しい世界



二階堂太郎 [著]

264 頁＋カラー口絵 8 頁 四六判 定価：2200 円（税込）

国立科学博物館・筑波実験植物園の栽培員である著者が、30 年以上にわたり剪定や園地の管理など、日々の仕事を通して見えてきた植物たちの驚くべき姿を、「現場目線」で綴ったエッセイ＆サイエンス読本。読むほどに、木々に話しかけたくなる。身近にある植物を見る目が、きっと変わります。

「お裾分け経済学」の極意とは？



植物に学ぶギフトエコノミー

互惠で豊かになる暮らし

経済思想家
斎藤幸平氏、推薦！



ロビン・ウォール・キマラー [著] 三木直子 [訳]

120 頁 四六判 定価：1650 円（税込）

市場経済のなかで消費を続ける私たちは、このまま地球で暮らすことができるだろうか。北米先住民の長老知恵者で植物学者の著者が、私たちにも今から始められる新しい経済の仕組み、自然界を観察しそれを人間の生き方に活かす、先住民族の哲学でもあるギフトエコノミー（贈与経済）を提唱する。



魚の耳で海を聴く



海洋生物音響学の世界——歌うアンコウから、シャチの方言、海中騒音まで

アモリナ・キングドン [著] 小坂恵理 [訳]

352 頁 四六判 定価：3520 円 (税込)

新聞各紙で大絶賛！

クジラやイルカをはじめ声でコミュニケーションをとる魚、音を感じるロブスターやホタテ貝など、海の中には豊かな音の世界が広がっている。一方で、人間が出すさまざまな音が生き物たちを追い詰めはじめています。今、海の中で何が起きているのか。



饒舌な動植物たち



ヒトの聴覚を超えて交わされる、クジラの恋の歌、ミツバチのダンス、魚を誘うサンゴ

カレン・バッカー [著] 和田佐規子 [訳]

352 頁 四六判 定価：3520 円 (税込)

人間の言葉は動物に伝わっているのか？ 本書は、そんな好奇心を持つ研究者たちが解き明かした、哺乳類、昆虫、魚類、植物の音による交流、デジタル音響技術と人工知能を用いた人類と生き物たちの対話の可能性を描く。

森と川の生き物の世界にひたる



マスが語る、川の記憶



水辺の生き物と森と人類のつながり

ビル・フランソワ [著] 門脇 仁 [訳]

288 頁 四六判 定価：2640 円 (税込)

マスの一生を物語風に表現しながら、水辺に棲まう生き物たち（トンボ、イモリ、ナマズ、ウナギ、カエルなど）の興味深い生態を独特な感性とユーモアで語る自然科学ノンフィクション。日本語版では、原著にはない日本の生き物についても加筆。



生物界は騒がしい



音と共に進化した、生き物とヒトの秘められた営み

D.G. ハスケル [著] 屋代通子 [訳]

432 頁 四六判 定価：3960 円 (税込)

日経・毎日・文藝春秋
他で絶賛の本

地球は音にあふれている。音の誕生、人の音を聞く仕組み、鳴く虫や鳥たちの戦略、音楽の誕生と楽器の進化、都市の音と自然の音……。世界を旅してまわり、聞こえてくるさまざまな音と生き物たちの営みを詩的に綴る。



木々は歌う

植物・微生物・人の関係性で解く森の生態学

D.G. ハスケル [著] 屋代通子 [訳]

368 頁 四六判 定価：2970 円 (税込)

1本の樹から人の暮らしへ。失われつつある自然界の複雑で創造的な生命のネットワークを、時空を超えて、緻密かつ科学的な観察で描き出す。



ミクロの森

1㎡の原生林が語る生命・進化・地球

D.G. ハスケル [著] 三木直子 [訳]

336 頁 四六判 定価：3080 円 (税込)

さまざまな生き物たちが織りなす小さな自然から見えてくる遺伝、進化、生態系、地球、そして森の真実。原生林の1㎡の地面から深遠なる自然へと誘う。

庭をもっともっと楽しもう！



すべてのガーデナーに贈る！

虫といっしょに！ オーガニックな庭づくり



曳地トシ+曳地義治 [著]

オールカラー 200 頁 A5判 定価：2640 円（税込）

オーガニックな庭づくりをするには、虫を知ることがいちばんの近道。虫たちの名前や生態、対処法を知れば庭づくりがぐっと面白くなる！農薬を使わない虫対策のコツを豊富な虫写真とともに紹介。自分の庭をもっと好きになる、庭仕事のお供にピッタリの1冊。



先生シリーズ 20 巻目刊行！



先生、カタツムリが背中の殻を修復しています！

[鳥取環境大学] の森の人間動物行動学



小林朋道 [著]

184 頁 四六判 定価：1760 円（税込）

白ヤギだけの大学ヤギ部に、黒ヤギ「チャー」と茶ヤギの「ゲラ」がやってきた！ドラマチックな化学反応が生まれるのだろうか？ コバヤシ学長の期待は高まるばかり……。立場が変わっても、生き物への気持ちは薄れない。殻にあいた大穴を修復するカタツムリをはじめ、生き物たちの躍動にコバヤシ学長の好奇心と探究心が加速する第 20 巻！



先生、イルカとヤギは親戚なのですか！

[鳥取環境大学] の森の人間動物行動学



小林朋道 [著]

208 頁 四六判 定価：1760 円（税込）

海辺でイルカの遺体を発見したコバヤシ教授。標本づくりのため「ある生物」に協力を頼んだものの、次々と別の生物たちが現れて……。学長就任にともない最後の参加となった調査実習で目撃したニホンモンガの珍しい行動や、愛犬トムとのエピソードなど、今回も動物への“気づき”が盛りだくさん。巻末にはシリーズ愛読者にぜひ挑戦してほしいクイズを掲載。



自然に倣う^{なら}広葉樹の森づくり

よみがえる山里

清和研二 [著]

304 頁 四六判 定価：2640 円（税込）

広葉樹の森づくりでは、全層間伐と天然更新で地域固有の多様性を持つ巨木林をめざす。森の恵みをていねいに引き出しながら、森と山里を真の意味で豊かにする森づくりと林業のあり方とは。洗練された森の仕組みに倣う意義を説く 1 冊。



実証実験・保持林業

広葉樹を残して生き物を守る

山浦悠一＋山中 聡 [編著]

240 頁 四六判 定価：2750 円（税込）

単一の林分内での木材生産と、生物多様性保全の両立を目指し、北海道の道有林のトドマツ人工林 160 ヘクタールで、保持林業の大規模実証実験を行って 12 年。壮大な実験の成果を、研究者、林業事業体、行政の担当者が紹介する。



都市林業で街づくり

公園・街路樹・学校林を活かす、循環させる

湧口善之 [著]

256 頁＋カラー口絵 24 頁 四六判 定価：2640 円（税込）

これまでほとんど活用されてこなかった、都市の街路樹や公園木や庭木。そうした木々を活かすべく始まったのが、「都市林業」の取り組み。都市林業の可能性と、都市の木々を循環させ街の暮らしを豊かにするヒントがわかる 1 冊。

著者が、今注目の「世界を救う希望 100 人」(フォブス誌)に選出！



国際的な環境ガバナンスと日本の木材利用

藤原 敬 [著]

176 頁 A5 判 定価：2420 円（税込）

林野庁等で長きにわたり日本の森林政策にかかわってきた著者が考える、国際的な環境ガバナンスを踏まえたこれからの日本の森林や木材利用とは。



森林未来会議

森を活かす仕組みをつくる

熊崎 実・速水 亨・石崎涼子 [編著]

328 頁 四六判 定価：2640 円（税込）

林業家、森林・林業研究者、自治体フォレストラーが、これからの日本の林業に一石を投じるべく、3 年にわたって熱い議論を重ね、その成果をまとめた。



地域林業のすすめ

林業先進国オーストリアに学ぶ
地域資源活用のしくみ

青木健太郎＋植木達人 [編著]

212 頁＋カラー口絵 4 頁 A5 判

定価：2200 円（税込）

オーストリアの事例から、日本の農山村が、地域の自然資源を活かして経済的に自立するための実践哲学を示す。



社会実装するオーガニック

世界と日本の地域再生最前線レポート



吉田太郎 [著]

224 頁 四六判 定価：2200 円 (税込)

スイス、台湾、タイ、韓国、群馬、茨城、滋賀、北海道など、多様な取材先での最先端の取り組み事例から、ローカル自給実現のために必要な制度・仕組みは何かを考える。有機給食からファーマーズマーケットまで、オーガニック実践のヒントが満載。



火山列島日本の食



稀有な風土がもたらす食のにぎわい

井上 栄 [著]

200 頁 四六判 定価：2200 円 (税込)

可耕地の少ない日本でこれほどまでに豊かな食文化が発達したのはなぜか？「火山の風土」が生みだした精神文化にまで思考をめぐらせ、日本列島で育まれてきた豊かな文化に思いをはせる。日本人を取り巻く食の歴史がわかる本。



土・牛・微生物

文明の衰退を食い止める土の話

デイビッド・モントゴメリー [著]

片岡夏実 [訳]

352 頁 四六判 定価：2970 円 (税込)

土は微生物と植物の根が耕していた。文明の象徴である犁やトラクターを手放し、微生物とともに世界を耕す、土の健康と新しい農業をめぐる物語。



土が変わるとお腹も変わる

土壌微生物と有機農業

吉田太郎 [著]

256 頁 四六判 定価：2200 円 (税込)

日本でも生物多様性の激減と気候危機に適応した農政転換が起こっている。「有機」こそが日本の食べ物を担う農業であると納得できる全8章。



土と脂

微生物が回すフードシステム

デイビッド・モントゴメリー+アン・ビクレー [著] 片岡夏実 [訳]

416 頁 四六判 定価：3520 円 (税込)

内臓にある味覚細胞、健康な土、身体に良い脂肪・悪い脂肪から、ジャンクフードの下に隠された飢餓まで。土にいのちを、作物に栄養を取り戻し、食べ物と身体の見方を変える本。料理研究家・土井善晴氏、土壌生態学者・金子信博氏、推薦！



互恵で栄える生物界



利己主義と競争の進化論を超えて

クリスティン・オールソン [著] 西田美緒子 [訳]

324 頁+カラー8頁 四六判 定価：3190 円 (税込)

農業研究に乗りだした昆虫学者、有機栽培コーヒー農園で研究を続ける生態学者、牧場主たちが放牧の方法を変えて、緑が甦ったアメリカ西部、緑化プロジェクトが進むニューヨーク市などを訪れ、「互恵」がつなぐ自然と人の営みを追った、進化論批判の旅。

福岡伸一氏、
大推薦！



自然資本とデザイン



地域の風景と生きていくための思考法

奥田悠史 [著]

248 頁+カラー口絵 8 頁 四六判 定価：2200 円（税込）

荒れた森をただ守るのではなく、暮らしと結び直し、未来へ手渡すにはどうすればいいのか。森林ディレクター・奥田悠史が「デザイン」の思考を用いて、森と人、経済と環境の関係を問い直す挑戦の記録。



植物と叡智の守り人



ネイティブアメリカンの植物学者が語る科学・癒し・伝承

ロビン・ウォール・キマラー [著] 三木直子 [訳]

496 頁 四六判 定価：3520 円（税込）

自然誌、植物学、環境破壊、ネイティブ・アメリカンの文化と社会、北アメリカの自然と人間社会が、過去数千年にわたってどのように関わってきたのかを論じた、環境哲学の本。

大好評 6 刷！



庭仕事の真髄



老い・病・トラウマ・孤独を癒す庭

スー・スチュアート・スミス [著] 和田佐規子 [訳]

416 頁+カラー口絵 3 頁 四六判

定価：3520 円（税込）

荒地に囲まれた農家を改造した家でガーデニングに目覚めた精神科医が、さまざまな研究や実例をもとに、庭仕事で自分を取り戻した人々の物語を描いた全英ベストセラー。

9 刷

1 万 6000 部、突破！



湿原が世界を救う

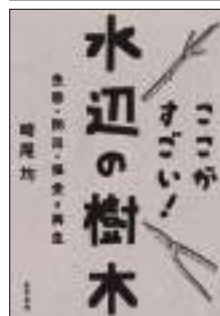


水と炭素の巨大貯蔵庫

露崎史朗 [著]

204 頁 四六判 定価：2420 円（税込）

湿原は多くの生き物を育むだけでなく、未来の地球環境をも左右しうる重要な機能を持った水と炭素の貯蔵源である。そんな湿原について、その形成過程から動植物相、直面している問題、そして保全・復元の展望までを楽しく解説。



ここがすごい！水辺の樹木

生態・防災・保全と再生

崎尾 均 [著]

216 頁+カラー口絵 16 頁 四六判

定価：2640 円（税込）

100 枚近いカラー写真とともに、個々の樹種の生態から水辺林保護のポイントまで、水域と陸域のつながりを取り戻すための理論と実践をやさしく解説。



英国貴族、領地を野生に戻す

野生動物の復活と自然の大遷移

イザベラ・トゥリー [著] 三木直子 [訳]

408 頁+カラー口絵 16 頁 四六判

定価：2970 円（税込）

農薬と化学肥料を多投する農場経営を止めた農地で、生き物たちが復活していく様子を記録した全英ベストセラー。



香りの起源を求めて



香水を支える植物 18 の物語

朝日・毎日新聞書評で絶賛！
大增刷！

ドミニーク・ローク [著] 門脇 仁 [訳]
288 頁 四六判 定価：2640 円（税込）

花、果物、樹皮などから、職人技を駆使して栽培、収穫、蒸留され、最大 80 種類もの異なるエッセンスを組み合わせた香水の世界。希少なエッセンシャルオイルの原料となる植物がどのように育ち、調達されているか、香りの謎を解き明かす 1 冊。



雨を操る

地球温暖化に
関心がある方、
必読です！



森林保護思想の変遷から読み解く気候安定化への道

ブレット・M・ベネット+グレゴリー・A・バートン [著] 黒沢令子 [訳]
288 頁 四六判 定価：2970 円（税込）

森林はいかにして降雨をもたらし、循環させるのか？ 3 世紀に及ぶ森林と気候変動の科学史をていねいに紐解き、国家・市民・科学者それぞれの立場から時に支持され時に否定されてきた「森林の気候調節説」の復活の軌跡を余すところなく描く。



植物園で樹に登る



育成管理人の生きもの日誌

二階堂太郎 [著]
194 頁+カラー口絵 8 頁 四六判
定価：1760 円（税込）

1 頁目で登場した
『だから植物は面白い』
著者のデビュー作！

どうして樹に登るのか？ 庭園管理や、樹木の剪定のため……そしてなにより、樹が、樹上からの眺めが好きだから。読むと樹に触れたくなる、40 編。



樹と暮らす

家具と森林生態

清和研二+有賀恵一 [著]
224 頁 A5判 定価：2420 円（税込）



半世紀にわたり 100 種以上の樹を使って家具・建具をつくってきた有賀氏と、北海道、東北の森を観察し、樹木の生き様を研究してきた清和氏が、これからの日本列島で樹を育て使っていく豊かな暮らしとはどのようなものかをそれぞれに語った。



樹に聴く

香る落葉・操る菌類・変幻自在な樹形

清和研二 [著]
288 頁+カラー口絵 8 頁 四六判
定価：2640 円（税込）

身近な樹木の知られざる生活史を、120 点以上の緻密なイラストとともに、長年にわたって北海道・東北の森で暮らし研究を続けてきた著者が語る。



樹は語る

芽生え・熊棚・空飛ぶ果実

清和研二 [著]
272 頁 四六判
定価：2640 円（税込）

発芽から芽生えの育ち、他の樹や病気との攻防、花を咲かせ花粉を運ばせ、種子をまく戦略までを、80 点を超えるイラストで紹介。

子どもの地力が伸びる学校、そして子育てとは？



自分も人も大切にできる学校の12カ月

箕面こどもの森学園の実践から



箕面こどもの森学園 [著]

192 頁 四六判 定価：1980 円 (税込)

「こうあるべき」に縛られた教育から、「こうありたい」を育てる教育へ。新しい学校づくりを目指す人、学校選びに迷う親、学校教育の「これから」を考えるすべての人へ贈る 1 冊。



「しない」が子どもの自力を伸ばす

叱らない・ほめない・コントロールしない、狩猟採集民の子育て術



マイケリーン・ドックレフ [著] 谷田美尾+吉田新一郎 [訳]

400 頁 四六判 定価：2750 円 (税込)

癩癩持ちの娘の育児に行き詰まった、科学者でありジャーナリストが、マヤやイヌイトなどの伝統的な子育て文化を訪ね歩き、怒鳴らず・押しつけず・信頼と協力に満ちた育児の知恵に出会った。子どもを管理しすぎず、自立を促す子育て術とは。

社会と科学のかかわり



しあわせな会社



社員みんなが「オーナー」になるコーオウンド・ビジネスの世界

細川あつし [著]

280 頁 四六判 定価：2640 円 (税込)

事業承継、ビジネスモデル、業務参画、プロフィット・シェアとパワハラ・モラハラのない融和的経営——。事業環境の変化で、確かな潮流になりつつあるビジネスモデルを、コーオウンド研究の第一人者が本格紹介。



計測の科学

人類が生み出した福音と災厄

ジェームズ・ヴィンセント [著] 小坂恵理 [訳]

384 頁 四六判

定価：3520 円 (税込)

計測が私たちの世界とどのように深くかかわっているか。計測の歴史が、人類の知識の探究をどのように包み込み形作ってきたかを、余すところなく描く。



ミツバチの会議

なぜ常に最良の意思決定ができるのか

トーマス・シーリー [著] 片岡夏実 [訳]

296 頁+カラー口絵 6 頁 四六判

定価：3080 円 (税込)

群れにとって生死にかかわる、新しい巣の選定をミツバチたちは民主的な意思決定プロセスを通して行う。その謎に迫った 1 冊。



虐待・親にもケアを

生きる力をとりもどす MY TREE プログラム

森田ゆり [編著]

296 頁 A5 判

定価：2640 円 (税込)

子ども虐待問題の解決に不可欠な親の回復。マインドフルネスを使う効果の高いプログラムの内容を、思想と技法、ファシリテーター人財育成まで語る。

これから出る本 2026 年 1 月刊行予定

『英国茅葺き職人、世界の屋根を葺く』

トム・アラン [著] 林裕美子 [訳]

四六判 定価：2970 円 (税込)

ロンドンの出版社に勤めていた著者が茅葺き職人となり、イギリス、スコットランド、デンマーク、オランダ、ルーマニア、そして日本と、各国の茅葺き屋根を訪ねて、現地の職人とともに屋根を葺く。人が茅葺きに惹かれるのはなぜなのかを追いながら、各国の素材調達事情にも迫る。